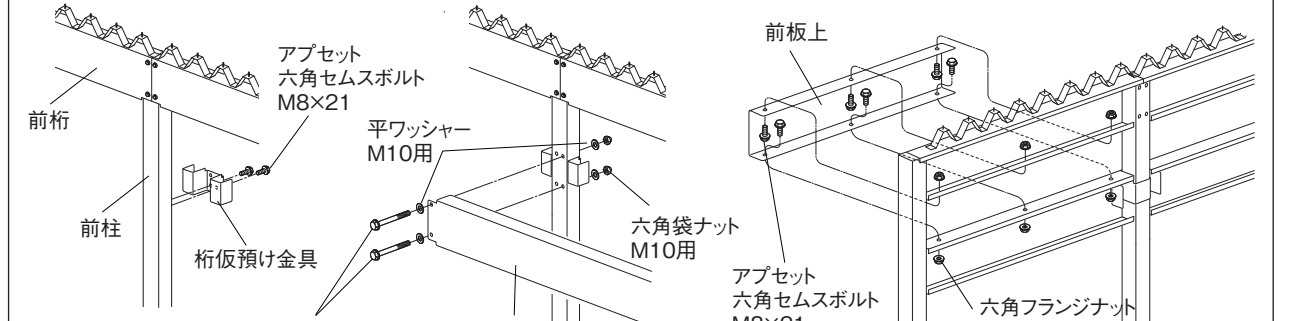
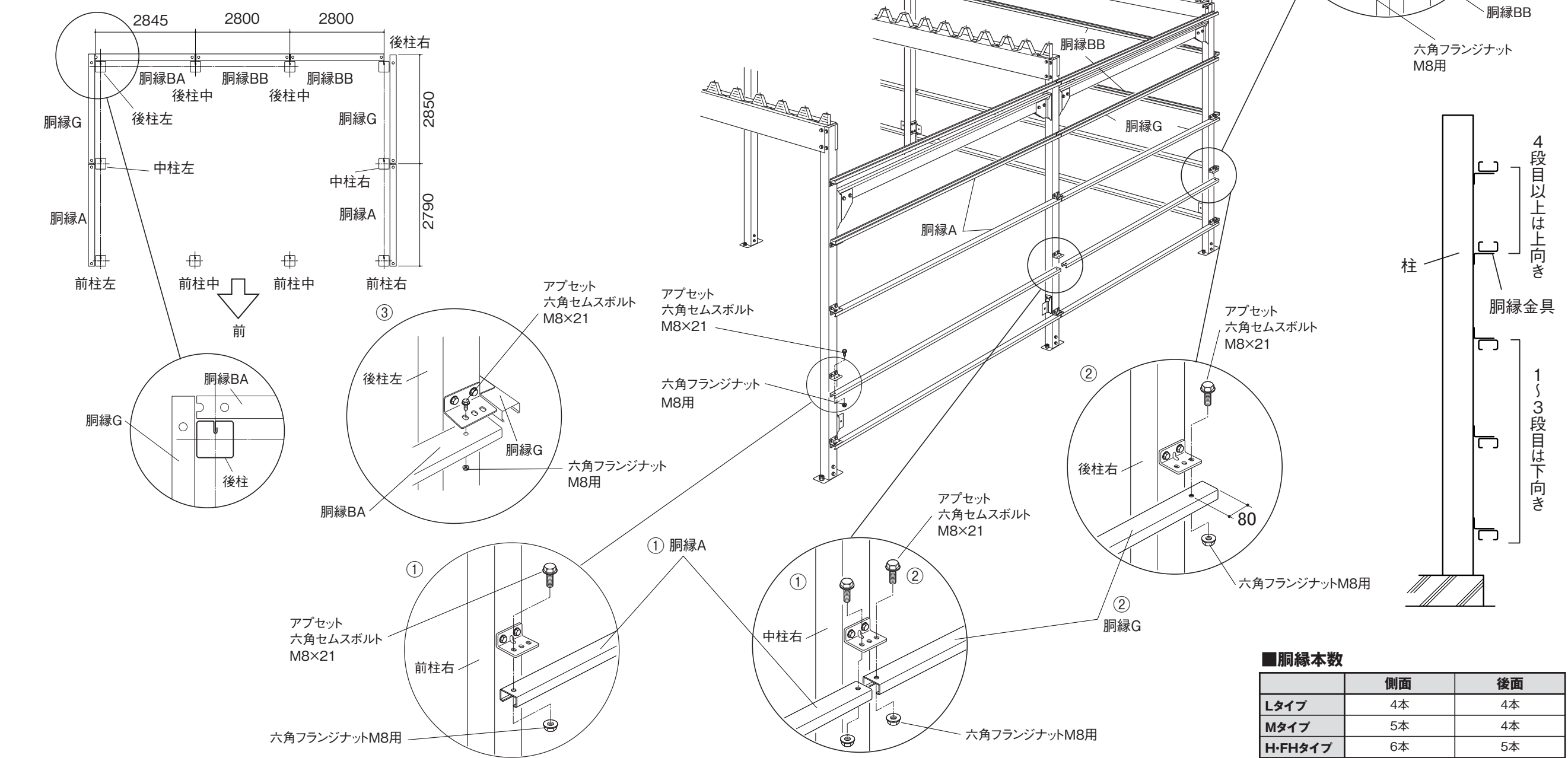




- ① 胸線Aを側面の前柱と中柱の胸線金具に取り付けます。
(アブセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- ② 胸線Gを側面の中柱と後柱の胸線金具に取り付けます。
(アブセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- ③ 胸線BAを後面の胸線金具に取り付けます。(連結の場合は、正面向かって左より胸線BA→胸線BBの順に取り付けます。)
この時、半円の切り欠きがある方を左端にくるように取り付けます。
(アブセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)

※ 胸線A・G・BA・BBは、長さど孔位置が違いますので間違わないように確認してください。

※ 胸線は、1～3段目は下向きに、4段目以上は上向きに取り付けます。

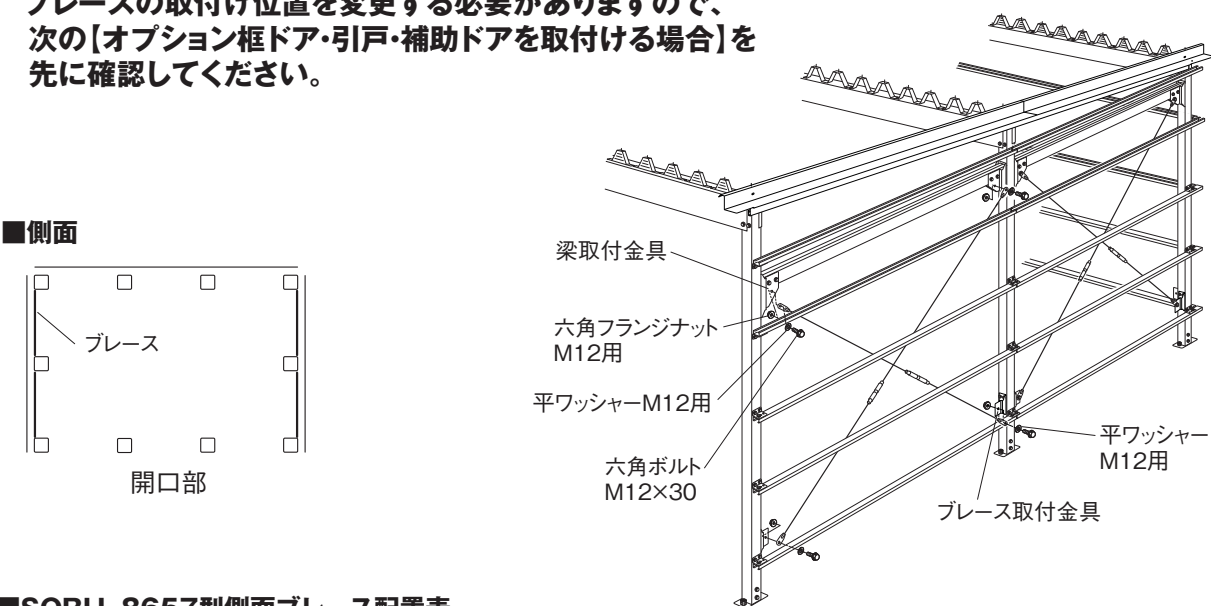


	側面	後面
Lタイプ	4本	4本
Mタイプ	5本	4本
H・FHタイプ	6本	5本

※全てのブレースを取り付ける事により、建築基準法上の風荷重・地震荷重に耐える構造となっていますので、必ず全てのブレースを取り付けてください。

① プレースを側面前の梁取付金具とプレース取付金具に取付けます。
(六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用、六角フランジナットM12用)

※ 側面にオプション柵ドア・引戸・補助ドアが付く場合は、
プレースの取付け位置を変更する必要がありますので、
次の【オプション柵ドア・引戸・補助ドアを取付ける場合】を
先に確認してください。



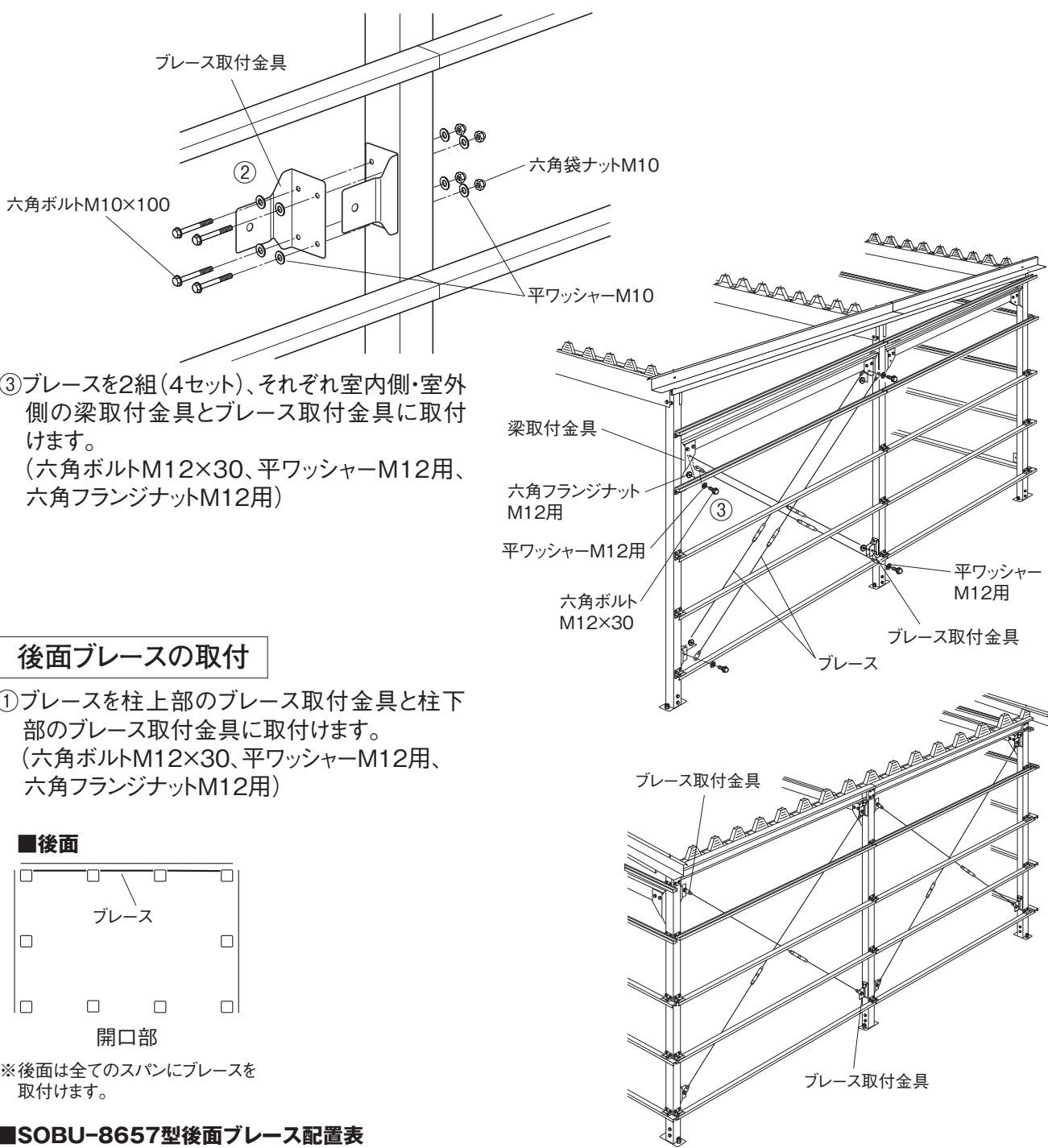
■SOBU-8657型側面ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		H・FHタイプ		ブレース径
	SA-B-L ϕ =301mm ϕ =1080mm (ϕ =1845mm)	SA-B-M ϕ =3310mm ϕ =1080mm (ϕ =2140mm)	SA-H ϕ =3545mm ϕ =1080mm (ϕ =2375mm)				
連棟数	前	後	前	後	前	後	
単棟	○	○	○	○	○	○	10.7φ
2~3連棟	○	○	○	○	○	○	10.7φ
4連棟	○	○	W	○	○	○	10.7φ

○:必要 ×:不要 W:ダブルブレース

※側面にオプション框ドア・引戸・補助ドアを取付ける場合、ブレースの取付け位置を変更します。
(後面にはオプション框ドア・引戸・補助ドアは付きません。)

①開口部を取付ける側のブレースを取付け金具を外します。
②外したブレース取付け金具を開口部を取付けない側のブレース取付け金具と一緒に向かい合わせで取付けます。又、ブレース取付け金具を外したところは、再度ボルトのみを取付け、柱の孔を隠します。
(六角ボルトM10×100、金具外装M10用、平ワッシャーM10用)



■後面

※後面は全てのスパンにブレースを
取付けます。

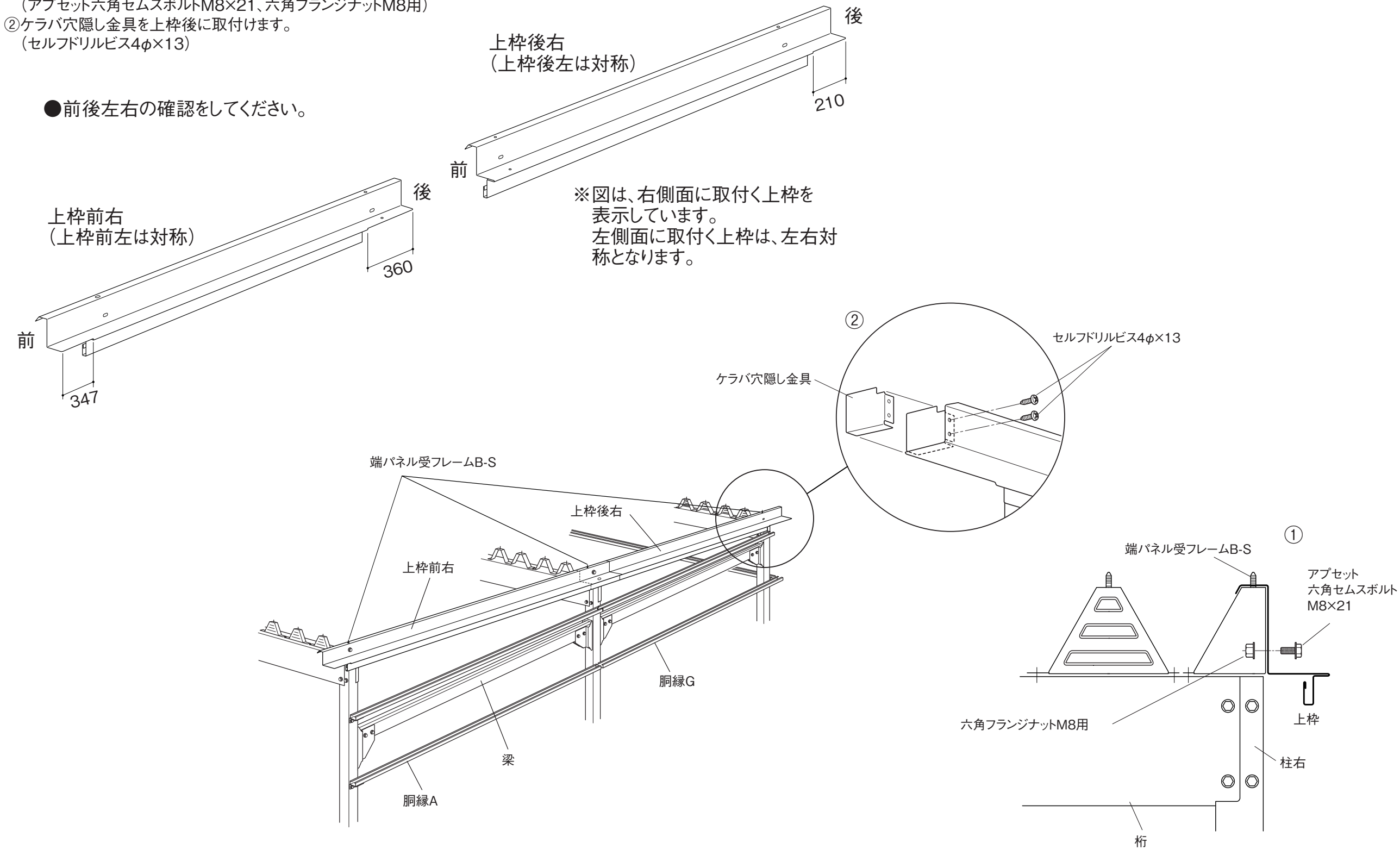
○:必要 ×:不要

①上枠後を端パネル受プレートM-B-Sの剣先に入れ、その上から上枠前を重ねて下図の様に取付けます。
(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)

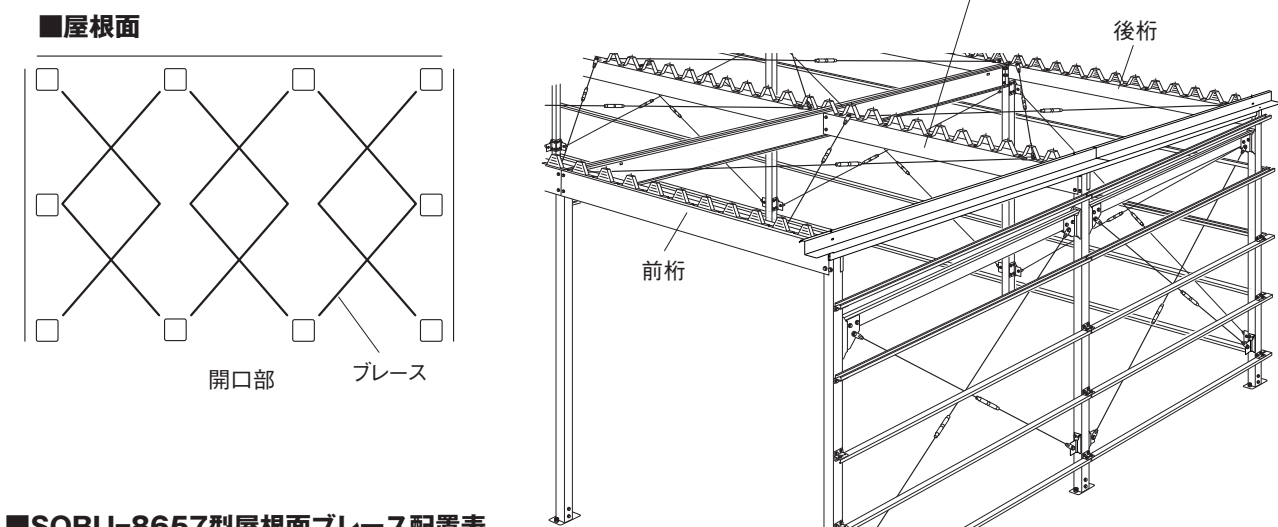
②ケラバ穴隠し金具を上枠後に取付けます。
(セルフドリルビス4φ×13)

上枠後右

- 前後左右の確認をしてください。



①ブレースを全ての桁間に取り付けます。
(六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用、六角フランジナットM12用)



■SOBU-8657型屋根面ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		H・FHタイプ		ブレース径
	SC		SC		SC		
	$\ell=3570\text{mm}$ $(\ell_1=1080\text{mm})$ $(\ell_2=2400\text{mm})$		$\ell=3570\text{mm}$ $(\ell_1=1080\text{mm})$ $(\ell_2=2400\text{mm})$		$\ell=3570\text{mm}$ $(\ell_1=1080\text{mm})$ $(\ell_2=2400\text{mm})$		
連続数	前	後	前	後	前	後	10.7φ
単機以上	○	○	○	○	○	○	

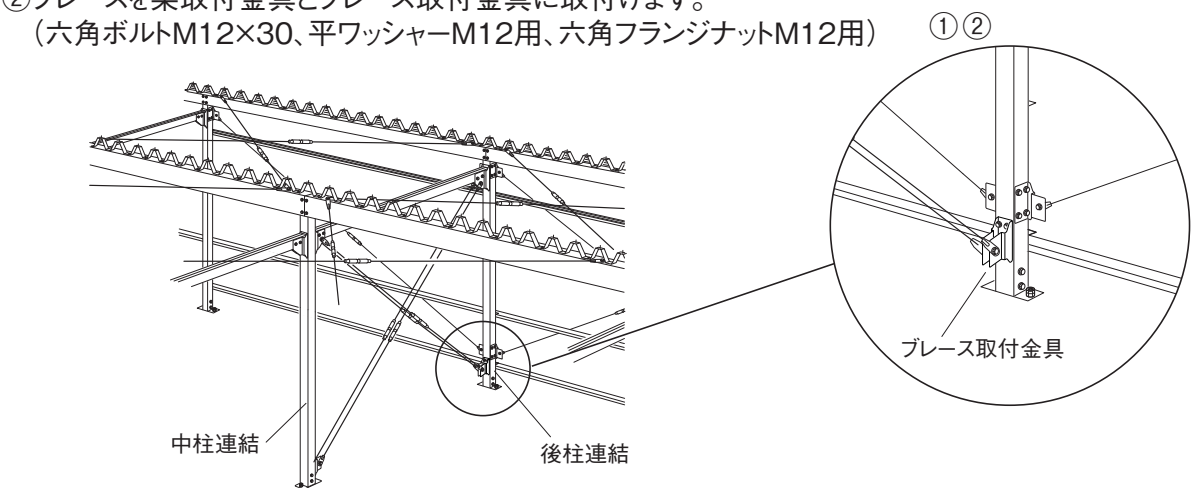
○:必要 ×:不要

※連棟数により強度を確保するため、連結部分にブレースを2組(4セット)取付ける必要があります。必要数は下記の表で確認してください。また、中間ブレースは、ブレースで区切られた面積が均等になるように配置してください。

■SOBU-8657型連結部ブレース配置表

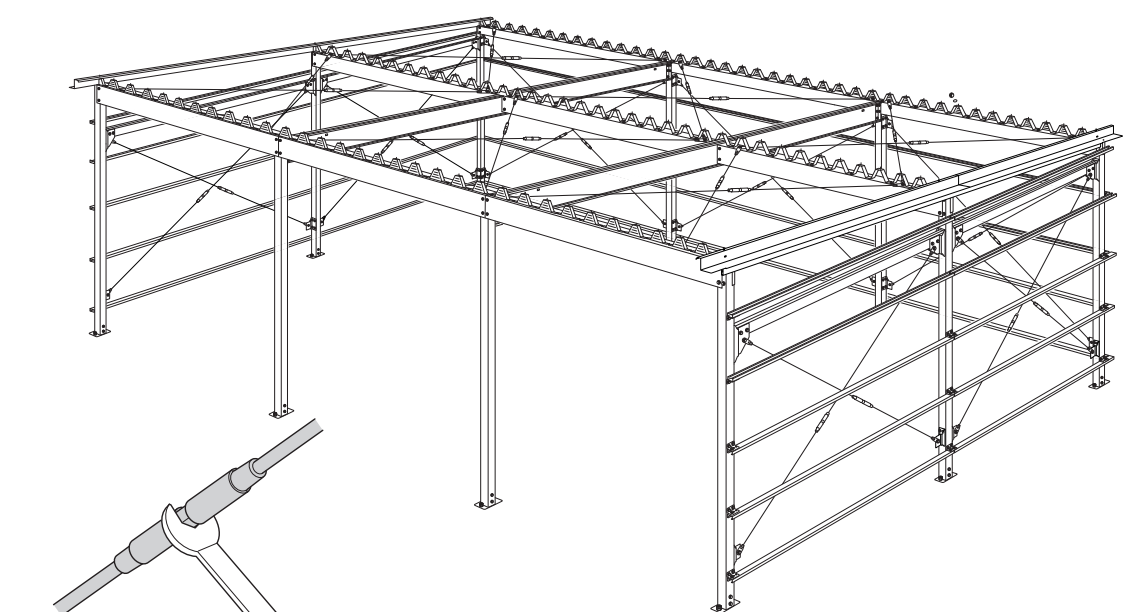
機種	Lタイプ		Mタイプ		H・FHタイプ		プレス径
	SA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1090mm) (ℓ2=1875mm)	SA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1090mm) (ℓ2=2170mm)	SA-H ℓ=3545mm (ℓ1=1090mm) (ℓ2=2375mm)				
連続数	必要数	必要箇所	必要数	必要箇所	必要数	必要箇所	
2連続	4	1	4	1	4	1	10.7φ
3連続	8	2	8	2	8	2	10.7φ
4連続	12	3	12	3	12	3	10.7φ

- ①(中)柱連結・後(中)柱連結の足元にブレース取付金具を向かい合せで取付けます。
(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
- ②ブレースを梁取付金具とブレース取付金具に取付けます。
(六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用、六角フランジナットM12用) ①②



① 下図の様にターンバックルで調整し、倒れ、通り、対角等を正確に出してください。
(今後の組立に支障がでてきます。)

- ※ 屋根をのせた後も調整が必要です。
- ※ 柱の傾きが5mmを超えるとシャッターの開閉に、支障をきたす場合があります
寸法の確認を必ず行なってください。



ターンバックルの調整

この組立説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています

**部品箱の中の取扱説明書は
お客様に必ずお渡しください。**

(SOBU-8657) 1

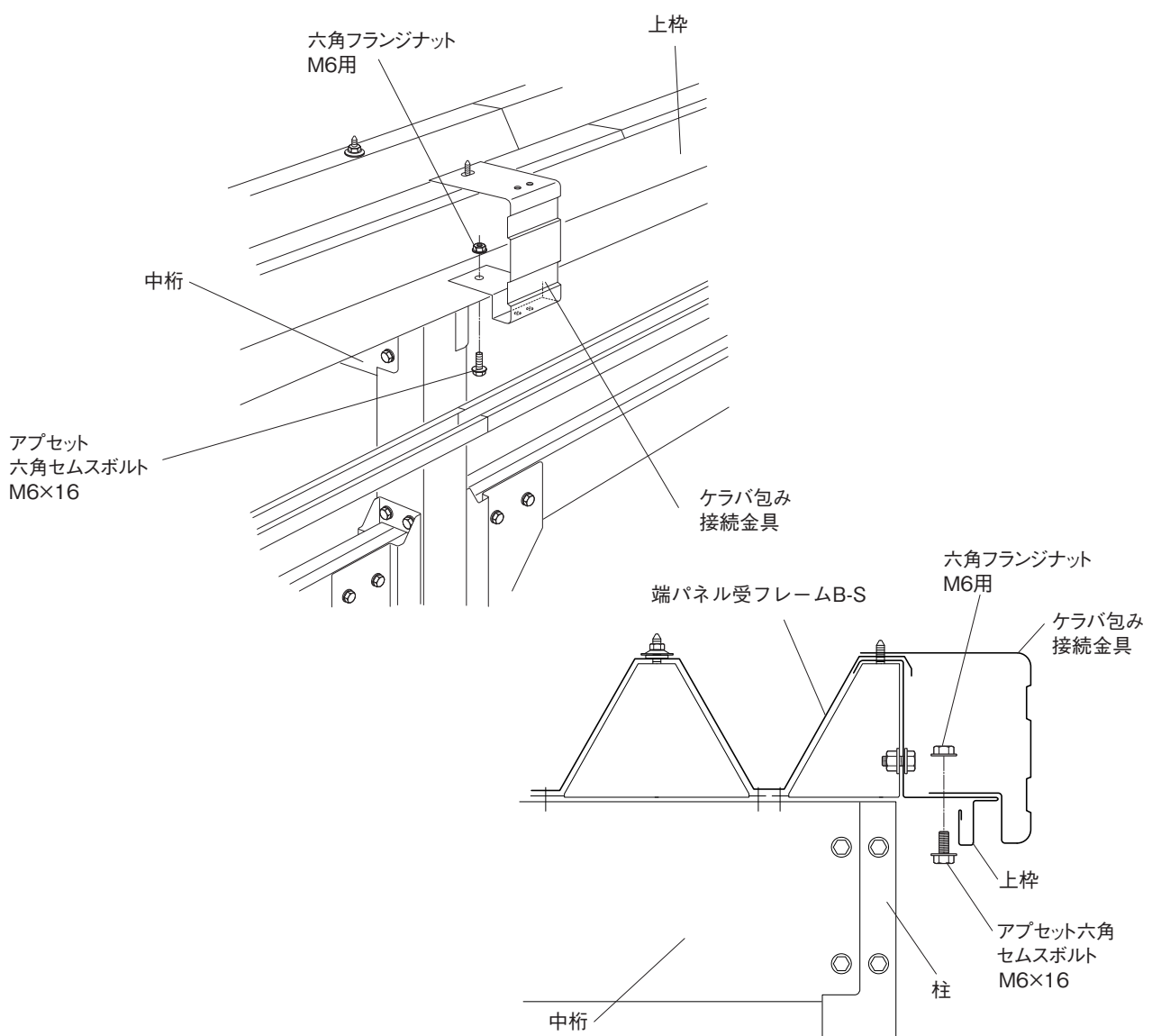
ヨドコウ

SOBU-8657_NR_KS_2025A



Technical drawing of a roof structure showing dimensions and components. The drawing includes the following labels and dimensions:

- Dimensions: 400, 920, 920, 926, 926, 355.
- Labels: ルーフドリルビス6φ×28 (Roof Drill Screw 6φ×28), ルーフドリルビスキャップ (Roof Drill Screw Cap).



Technical diagrams illustrating the installation of a water cut-off system (水切り) on a roof edge, showing front, side, and rear views, along with detailed corner and edge connections.

Front View (前): Shows the water cut-off strip (水切りSF) installed along the edge. A detail shows the strip is placed 35mm from the edge (35mm ※水切りを柱より35mm前に出して取り付けます.) and secured with a screw (柱).

Side View (側面): Shows the water cut-off strip (水切りSB) installed along the side. A detail shows the strip is placed 35mm from the edge (35mm ※水切りを柱より35mm前に出して取り付けます.) and secured with a screw (柱).

Rear View (後面): Shows the water cut-off strip (水切りBC) installed along the rear. A detail shows the strip is placed 35mm from the edge (35mm ※水切りを柱より35mm前に出して取り付けます.) and secured with a screw (柱).

Corner and Edge Details:

- Corner (角を突き合わせる):** Shows the corner connection of the water cut-off strips (水切りSF, 水切りSB, 水切りBC) with a detail showing the corner bracket (コーキング) and the overlapping part (重ね部).
- Edge (屋根縁):** Shows the water cut-off strip (水切りSF) installed along the edge with a detail showing the strip is placed 35mm from the edge (35mm ※水切りを柱より35mm前に出して取り付けます.) and secured with a screw (柱).
- Back Column (後柱右):** Shows the water cut-off strip (水切りBC) installed along the back column with a detail showing the strip is placed 35mm from the edge (35mm ※水切りを柱より35mm前に出して取り付けます.) and secured with a screw (柱).

Installation Steps:

- ① 水切りを柱より35mm前に出して取り付けます。
- ② コーキングを施してから水切りを重ねる
- ③ コーキングを施してから水切りを重ねる
- ④ コーキングを施してから水切りを重ねる

■横壁			■後壁		
	Lタイプ	H・FHタイプ		Lタイプ	H・FHタイプ
縦線本数	4	6	縦線本数	4	5
縦線ピッチ	下から154.5+350 +600+600	下から154.5+600+600 +600+600+490	縦線ピッチ	下から154.5+350 +600+600	下から154.5+600 +600+600+600

③上図のようにコーキングを行って下さい。

